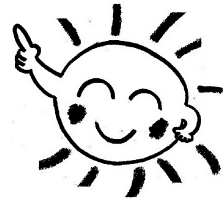


SUNSHINE

第57号 2011年 7月発行
 有限会社 太陽開発
 鹿児島市荒田2丁目43-19 TEL099-255-3623
 E-Mail master91@taiyou1991.com

太陽開発

検索 クリック!!



賃貸マンション(オーナー様)をご紹介します！

マンションオーナー 鈴山様

今回ご紹介させて頂くのは、紫原3丁目に7月に完成しました新築アパート『e-テラス』のオーナー鈴山様です。
 鈴山様はアパートと同じ敷地内(隣)にある一戸建てに住まれており、家の前の所有する空き地だったところに今回新築のアパートを建てられました。
 空き地だったころは、年に2〜3回の草刈りが大変だったことや、息子さんの為に何か残しておきたいという思いでアパートの建築に至ったそうです。
 建物の造りはハウスメーカーのミサワホームのオシャレなつくりで、外観は、白と黒の2色を使ったモダンなデザインになっています☆
 お部屋は、単身用の1Kタイプで1階と2階に3世帯ずつの計6世帯になっており、お部屋の設備も細部にまできめ細かい工夫がされています。
 1Kタイプですが、洗面脱衣スペースを設け、洗面化粧台やお風呂には浴室乾燥機もついており、女性にもうれしい設備になっております。鹿児島市は桜島の灰が降るので、なかなか洗濯物を外に干せず、お部屋の中に干さざるをえないというお部屋がほとんどだと思いますが、浴室乾燥機があれば灰が降ろうが、雨が降ろうが問題なく洗濯が出来ます^^
 鈴山様が以前、息子さんの一人暮らしのためにお部屋を探したときに、こういう設備があったらいいなと思ったものを全て取り入れ、入居される方が快適に過ごせるように設計されたそうです。
 現在まだ空き部屋もあり、募集中ですのでお知り合いの方でお部屋探しをしている方がいらっしゃいましたらぜひおススメして下さいネ^^
 今回、鈴山様を取材させていただき、趣味のことなども教えて頂きました。お休みの日などは、外に出て少年野球の子供達を取材し、記事を書いたりもしているそうです。



日当たり良好で
バルコニーからは錦江

駐車場各部屋1台付☆

尾堂鍼灸整骨院

今回ご紹介させて頂く尾堂様は、先月号の`sunshine`の賃貸マンションご紹介コーナーに掲載しました`池田ビル`の1階でテナントをご契約頂いたお客様です。
 7月6日に新規鍼灸整骨院を開院されました♪
 尾堂院長は、鹿児島市原良町のご出身で鹿児島城西中〜玉龍高校卒業後〜福岡柔道整復専門学校(3年間)〜東京の渋谷にある日本鍼灸治療専門学校(3年間) 勉強をされたそうです。
 福岡の専門学校時代は、昼、整形外科で研修生として働き、夜は、学校で勉強！！
 東京の専門学校時代も昼、整骨院で副院長(正社員)として働き、夜は学校で勉強！！
 どうして、整骨院をしようと思ったのですか？ と聞いてみると・・・
 中学校(陸上部)・高校(ラグビー)・小学校から高校まで(空手・柔道)をしており、ケガをして病院に行くことが多く、自分で治せたらなあ〜と思っていました。高校卒業の時点には、将来は『自分で整骨院を開院する』と決められていたそうです(頑固なんですよ〜(笑))
 研修・勉強会で、出会った先生の整骨院に行き、色々勉強されたそうです。
 体をよくすることを追求していった結果、『バイタルアクトセラピー』という治療に巡りあいました。さっそく自分でも体験し、『これだ！』ビビビ ときたそうです。

色々な治療をしてきたがなかなか症状が改善されない？毎日、体が痛くてつらい・だるい方とお悩みの方は、尾堂院長の治療、バイタルアクトセラピーを一度試してみてください。
 バイタルアクトセラピーとは、
 骨盤・背骨・頭蓋等の体の構造的な歪みや、運動や内蔵機能をつかさどる神経系に重点を置き人間が本来もっている自然治癒力を高め、痛みや症状、体の不調を一時的に抑えるのではなく、原因を取りのぞく根本治療です。
 ヨーロッパでは、整形外科の医師により研究されていて、成果をあげています。また、アメリカでは、パーマー大学で講義に取り入れているそうです。
 バイタルアクトセラピーは、世界中の専門家から支持されています。

鹿児島市荒田2丁目48-8 池田ビル1F 予約優先 ★ 駐車場完備
 ★ 各種保険取扱

診療時間 月・火・水・金
 午前 9:00〜13:00 午後 15:00〜20:00
 木・土 9:00〜14:00迄 診療 TEL 099-296-8703

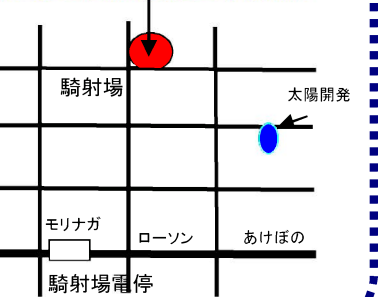


尾堂 学 院長



バイタルアクトセラピー

尾堂鍼灸整骨院



今月の一冊 バカの壁 ようろう たけし 養老 猛司 No.56

イスラ小僧と父親、イスラム原理主義者と米国、若者と老人は、なぜ互いに話が通じないのか。そこに「バカの壁」が立ちはだかっているからである。いつの間にか私たちは様々な「壁」に囲まれている。それを知ること気が楽になる。世界の見方が分かってくる。人生でぶつかる諸問題について、「共同体」「無意識」「身体」「個性」「脳」など、多様な角度から

1937(昭和12)年神奈川県鎌倉市生まれ。62年東京大学医学部卒業後、解剖学教室に入る。95年東京大学医学部教授を退官し、現在北里大学教授、東京大学名誉教授。著書に『唯脳論』『人間科学』からだを読む』など、専門の解剖学、科学哲学から社会時評



言わずと知れた大ベストセラー。初版はもう8年も前の2003年4月。この年の新語・流行語大賞、毎日出版社文化賞特別賞を受賞している。この年の4月に創刊されたばかりの新潮新書は、『バカの壁』のヒットで、早々にブランドイメージを定着させたと言うのだから、新潮社にしてみれば、養老孟司先生様だろう。それとも勝算あつての創刊だったのだろうか。どちらにしろ、さすがは大手出版社！
 私は、養老先生の乾いた感じの文章と、俳優並みの容姿が好きだな。本の内容は、何回も読み返さないと私には理解出来ないが、読み返す楽しみがある、と言ったとこ。考えてみると、養老先生は解剖学がご専門、他にいわゆる小説家、作家の方以外で、私が好きな文章を書かれる森穀先生も藤原正彦先生も、専門は数学。ちょっと飛ぶが、フェ・ゲバラの『モーターサイクル・ダイアリー』の文章もとても好きなのだが、彼も医学が専門。理系の先生方の文章は、無駄が無く、客観的、例えば的確で読んでいて面白い。
 左記の“ラジオ版学問ノススメ”で紹介されていた養老先生の『大言論シリーズ』三巻も徐々に読んでみ

私の好きなラジオ番組 その2 ラジオ版学問ノススメ

先月号で紹介した“weekendsunshine”が終わるとすぐに、チャンネルをFM鹿児島に変える。すると、今回ご紹介する“ラジオ版学問ノススメ”の放送が始まる。

『ラジオ版学問ノススメ FM鹿児島土曜9:00〜10:00A.M. パーソナリティ(生徒)蒲田 健』

番組のキャッチコピーは「学校では教えてくれない、教わったけど忘れてしまったことを授業より楽しく学べるラジオ版課外授業プログラム/一緒に知の冒険に出かけましょう!」「各分野に精通するエキスパート(講師)を迎えて、疑問、難問を楽しく分かりやすく解説、解決していきます」
 毎回お一人のゲスト(エキスパート)を招いてのトーク番組。エキスパートは作家や大学教授、冒険家やジャーナリストと言った方々で、多くは新刊の出版や、映画の公開に合わせている。お話もとても面白く、また合い間にかかる曲も洗練されている。パーソナリティ(生徒)の蒲田健氏の声もとても素敵。最近の放送で心に残っているのは、・沢木耕太郎・養老孟司・池澤夏樹・曾野綾子・鎌田實・加藤則芳…などの先生方。人生の大々先輩といった方と、冒険家・旅行家といった方のお話が特に面白く感じる。3月11日以降の放送では、今回の大震災に対するお考えも伺える。放送に触発されて、本を買うこともしばしば。5月放送の“養老孟司”大先生の「大言論シリーズⅠ 希望とは自分が変わること」も早速購入。ベストセラーとなった『バカの壁』も改めて読み返してみて、今回の“今月の一冊”に紹介してみた。すると以前は気付かなかったのだが、『バカの壁』の中に先月号で紹介した“weekendsunshine”のDJ“ピーター・バカン氏”のお話が出てきて私的には、「わっ！繋がった」と感激！
 また、番組を聴くまでは存知あげなかったのだが、“加藤則芳”氏の「アパラチアン・トレイル」のお話もとても面白かった。知らない世界が